

# 行政視察

工川町

栗川町

美珠町

芽室町

JA 工川町農業協同組合

栗川町



< 上川町 >

面積 1049.47 km<sup>2</sup> 人口 4000 一般会計 <sup>令和2年</sup> 6.259 百万 円

観光と農業の町 入湯税に関して参考との事で行政視察

入湯税 150円 から H30年 4月より 250円 に引き上げた。

国陸観光ホテル整備法に基づき登録ホテルのみ(5社) 250円に

該当しない施設や修学旅行生は 150円 である。

増徴分の見込みは DMO.の運営資金, 双目的観光振興に

打ち出す方針。 入湯税に関して

- ① 現行の150円を 200円, 250円 どちらにするのか
- ② 全宿泊施設に 1円上すのか。 例外をとりつけるのか
- ③ 1円上げで収益が増すか。 3.1円を観光協会に配分するのは及第である
- ④ 1円上げ議論が必要。

< 東川町 >

面積 247.00 km<sup>2</sup> 人口 2100 H29 一般会計 9.907 百万 円

九州市中川部から 13km. 旭川岩巻から 7km 患科は地点で人口

町下がりが増えている。 道内屈指の米どころ。 近年は観光にも力を入

今では 100万人 訪れている。 平成の大合併を拒否し町単独と

選んだ。 上水道セド. 全戸トイレ 地下水との事

町長, 議長を始め 計 10人も 出迎之。 説明に終った。

3.3に 簡税 (不主制度) 号町の町。 学校の廃校地は

日本語教育事業 毎年度の研修受け入れ、景観住居建築支援事業

(町 自から宅地造成と実施している。坪 35,000円 ~ 40,000円 1区画 100坪  
130坪で完成。小豆平町が小学校が4校 その内3校は全学年

30人前後の小規模だが 統合廃校は考えず、学校が少くとも

地域が衰退のと理由であった、特にひかりは東川100枚平屋で延長

270m 敷地 4ha. 回りに12haの公園。北道は広い。

113人の子供を支援し行動し 人が出づかたが 増加との事。

### <美瑛町>

面積 676.78km<sup>2</sup> 山林73% 耕作地19% 人口 10,000

H31年1般合計 2,989百万 豊後町と同時に多くの観光客が

訪れる町として観光に力を入れている、又 役場周辺はしりて

3ヶ所が西部の開拓の町のため 白金青い池を観光したか

74人の外国人で100%近い。駐車場、入場料 魚 山の観光地でも

低い子のにめずらしい。早窓からだか 四葉の花畑が元々あり 美に足車。

町は113事業を実施している 参考は ヤフー エンジェルとよき 企業各社と

町の若物、と構成するで町の抱えよ 課題、奨励で 解決まで行おう

「地域課題解決プロジェクト」を実施し 人材育成に取組んでいっている。

〈芽室町〉

面積 513.76km<sup>2</sup> 人口 18,660 人口一般合計 13,561 百万

議会改革度ランキング 2017年度 才1位 である。

開かれた議会 理由は「議会が住民から理解を以て「おもしろいものか  
 スタ」 今や芽室町議会はサポーター(アドバイザー) 大学教授  
 を含む 8人。 議会運営全般・自治法・町政・政策形成・

ICTなど 多角的にアドバイザーをいれだす。 議員研修会の講師

をあげている。 また1年間に実行した主な改革策は

8項目である。

1. 新・議会基本条例、通年議会
2. 議会モニター、議会サポーター
3. 全会議のネット中継、全議記録公開
4. 議員研修計画、議員の公開研修
5. 議会報告 町民との意見交換会
6. 議員問 討 議 の 導 入
7. 北海道大学 大学院との包括連携 協定
8. 議会だより の 毎月・通年発行

又 おおしい点は 原案否決 425人中 5件 である。

委員会提出案の可決 ← 原案否決・議員提出修正案可決

がる件も 行政と緊張感あり、か。

芽室町 後援 訪問 職員は1人もない、会費もなし

受付まで無料、いれども、後援訪問してはいるが

とんちの感の女は、 | 者感の悪

改革は 後場の職員ではない。 どの様な町長か ?

< JA 土幌町 農業協同組合 >

山之内 菌事業について説明を受け

山之内 栽培を行なう 伊豆市では 気候の影響で 菌を育てるといって

年間 通じ 気温の低い 北海道で 菌栽培が 始まる

夏の商通により 静岡県では 菌育が できる 主に 夏から 秋にかけて

山之内 臭生菌の 出荷を行って いる。 今や 分業が 確立して いる

しかし ビジネスとして 利益率が 低く 売上げを 伸ばすように と 奮闘して

売上げの 予見 世界 農業遺産に 認定する 需要が増し 価格も 高値

共に 栄える 希望する。 又 土幌町は 大平町、 玉川川に 農地は 管理

文の 農業遺産 額は 460 億。 付加価値を 高める 農業の

新特産品の ため、 生産から 加工 上り 消費 まで 手広く 運営

6次産業の 最先端 を いく。 総合商社 並みの 経営だ

おそれ いった

北海道はアイヌの国であり歴史の表舞台は明治維新から  
で残った。又戦後の入植者も多数 寒冷地、夜会徒も  
満足は無く 道にこな常御であつたはず

農地はどれも 主にに 管理された。大切に扱われていた

開墾時の元鬼を語りし。町を、農地を 豊かにした。

豊かだった 気が大きくなり 行政視察であつた

JA 農協の力を まざまざと 見せつけられた。

No.

Date